

厚生労働科学研究費補助金（免疫・アレルギー疾患政策研究事業）
分担研究報告書

関節リウマチ患者支援ガイド作成に向けたアンケートの作成

研究分担者

矢嶋宣幸	昭和大学医学部 講師
浦田幸朋	つがる西北五広域連合つがる総合病院リウマチ科 科長
川畑仁人	聖マリアンナ医科大学医学部 教授
川人 豊	京都府立医科大学医学研究科 准教授
小嶋雅代	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター フレイル研究部 部長
佐浦隆一	大阪医科大学総合医学講座リハビリテーション医学教室 教授
杉原毅彦	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生涯免疫難病学講座 寄附講座准教授
橋本 求	京都大学医学部附属病院リウマチセンター 特定助教
房間美恵	大阪行岡医療大学医療学部 特任准教授
松井利浩	国立病院機構相模原病院臨床研究センターリウマチ性疾患研究部 副部長
宮前多佳子	東京女子医科大学病院膠原病リウマチ痛風センター小児リウマチ科 講師
村島温子	国立研究開発法人国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター 主任副周産期・母性診療センター長
森 雅亮	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生涯免疫難病学講座 寄附講座教授

分担協力者

島原範芳	道後温泉病院リウマチセンターリハビリテーション科理学療法部門 副科長
田口真哉	丸の内病院リハビリテーション部 係長
辻村美保	富士整形外科病院リウマチセンター 薬剤師
中原英子	大阪行岡医療大学医療学部 教授
橋本 淳	国立病院機構大阪南医療センター 統括診療部長
長谷川三枝子	日本リウマチ友の会 会長
牧 美幸	あすなる会 事務局担当理事
吉住尚美	レモン薬局 管理薬剤師

研究要旨

関節リウマチ患者治療には、医師以外に多くのメディカルスタッフが関わっている。患者に寄り添ったメディカルスタッフによる患者支援は、生活指導、薬剤の効能や副作用、リハビリテーションなど多岐にわたる。今回は、実際の患者支援において直面している項目をアンケートにて抽出する。その結果を支援ガイドに有機的に利活用することを目的とした。多くのステップをへて合計26項目のアンケートを作成した。2020年度にアンケートを実施し、分析する予定としている。今回のアンケート項目作成作業を通し関節リウマチ患者からメディカルスタッフに多くの相談をしていることが把握できた。そのため、職種に関わらず基本的な内容を支援ガイドに網羅的に掲載すべきと考える。

A. 研究目的

メディカルスタッフによる関節リウマチ（RA）患者指導にて直面した事象を抽出し、RA患者支援ガイド作成の際に利活用することを目的として、メディカルスタッフ（看護師、薬剤師、理学療法士/作業療法士）を対象としたアンケートを実施する。

アンケート事業計画は以下の通りである。

2019年度：アンケート内容確定、プレテスト実施
2020年度：アンケート実施、アンケート分析
2021年度：分析結果の支援ガイドへの利活用、
アンケート分析結果発表

2019年度は、アンケートの構成内容を以下の手順で作成した。

B. 方法

1)各ライフステージ班(移行期班、妊娠出産期班、

高齢期班、悪性腫瘍班)からメディカルスタッフ(看護師、薬剤師、理学療法士/作業療法士)にRA患者指導項目を抽出

- 2)各メディカルスタッフから実際の指導における問題点や支援ガイドに掲載が必要な項目を抽出
- 3)小児および成人のRA患者団体からメディカルスタッフに希望する指導内容について抽出
- 4)上記すべての項目の統合
- 5)統合したアンケート案を全体会議(参加者:医師、看護師、薬剤師、理学療法士/作業療法士、患者会代表者)にて検討し修正
- 6)修正後アンケートにてメディカルスタッフを対象としたプレテスト実施およびその後の修正
- 7)アンケート項目を最終決定

(倫理面への配慮)

本研究は国立病院機構相模原病院の倫理委員会にて承認を受けた。また、アンケート対象者から個々の同意を取得する。

C. 結果

看護師、薬剤師、理学療法士/作業療法士などのメディカルスタッフに共通の26項目のアンケートを作成した。共通質問11項目、移行期に関する質問4項目、妊娠期に関する質問5項目、高齢期に関する質問3項目、悪性腫瘍に関する質問3項目、の構成となった(別添資料参照)。

2020年4月にリウマチ財団に所属する看護師、薬剤師、理学療法士/作業療法士などのメディカルスタッフ、日本リウマチリハビリテーション研究会に所属する理学療法士/作業療法士を対象として送付が予定されている。

D. 考察

今回のアンケート項目作成作業を通しRA患者からメディカルスタッフに多くの相談をしていることが把握できた。作業療法士に薬剤の副作用について質問をするなどメディカルスタッフの専門とする内容以外の疑問点を対応していた。そのため、職種に関わらず基本的な内容を支援ガイドには網羅的に掲載すべきことが明らかとなった。

E. 結論

メディカルスタッフを対象としたアンケートを作成した。このアンケート実施によりメディカルスタッフの指導での問題点が把握できると考える。この結果を利活用しメディカルスタッフを対象としたRA患者指導ガイドの作成に有機的に活用することが肝要だと考えている。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1. 論文発表
特になし
2. 学会発表
特になし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
特になし
2. 実用新案登録
特になし
3. その他
特になし

関節リウマチ患者支援に関する

アンケート調査へのご協力をお願い

【本調査の趣旨】

新型コロナウイルス感染症への対応等でご多忙のところ、大変恐縮でございます。

近年、治療法の進歩により、関節リウマチ患者における疾患活動性の低下、関節破壊の抑制が認められています。その一方で、小児期から成人期への移行診療体制、職場や学校での生活や妊娠・出産に対する支援体制、高齢化が進む中での合併症対策など、ライフステージに応じた様々な課題への対処が求められています。

今回、厚生労働科学研究費補助金（免疫・アレルギー疾患等政策研究事業）「ライフステージに応じた関節リウマチ患者支援に関する研究」（研究代表者 国立病院機構相模原病院リウマチ科部長 松井利浩）において、ライフステージに応じたメディカルスタッフ向け関節リウマチ患者支援ガイドを作成することとなり、メディカルスタッフの方々の関節リウマチ患者支援の実態やアンメットニーズを把握するために、本アンケート調査を実施させていただくこととなりました。

アンケート調査の集計結果は、上記の患者支援ガイド作成に役立てるとともに、学会報告、論文、報告書のデータとしても使用させていただきます。

恐縮でございますが、アンケート用紙と返信用封筒をお送りさせていただきました。個人情報収集いたしませんので、アンケートにも返信用封筒にもお名前の記載は不要です。本アンケート調査への参加は任意であり、同意しないことにより不利益を受けることはございません。なお、本調査は完全匿名の調査のため、アンケート用紙を返送いただいた後の同意の撤回は不可能ですので、ご了承ください。

このような時期にご依頼させていただくこととなり大変申し訳ございませんが、何卒、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

【本アンケートに関する問い合わせ先】

研究責任者：国立病院機構相模原病院リウマチ科部長 松井利浩

〒252-0392 神奈川県相模原市南区桜台 18-1 電話:042-742-8311

E-mail:matsui.toshihiro.uh@mail.hosp.go.jp

ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒に入れてご返信ください。

大変恐縮ですが、**2020年5月15日まで**にお近くの郵便ポストにご投函ください。

切手は不要です。

以下、ご記入をお願い致します

回答日：2020年____月____日

〒□□□□-□□□□ 男・女・その他 年齢：____歳

上3桁のみご記入ください

*【本調査の趣旨】に関してご同意いただけましたか？ いずれかにをお願い致します

同意します 同意しません

「同意します」にチェックをしていただいた方は、下記の質問にご回答をお願い致します

Q1 あなたが有する資格に○をつけてください。また、その資格を有してからの年数を教えてください。

看護師 薬剤師 理学療法士 作業療法士 義肢装具士

()年 ()ヶ月

Q2 あなたがリウマチケアに関わった期間を教えてください。

()年 ()ヶ月

Q3 あなたは、リウマチ専門資格（リウマチケア看護師、リウマチ財団登録薬剤師、リウマチ財団登録理学・作業療法士）をもちますか。○をつけてください。

もっている もっていない

Q4 あなたが現在働いている主な施設について教えてください。1つ○をつけてください。

病院（病棟） 病院（外来） クリニック（有床） クリニック（無床）
教育機関（大学（院）・短期大学・専門学校など） 調剤薬局 製薬企業
介護施設（デイサービス・デイケア・特別養護老人ホーム・有料老人ホーム）
訪問看護ステーション その他（)

Q5 あなたが支援している関節リウマチ患者の人数を教えてください。1週間のおおよその平均人数を記載ください。

()人/週

Q6. 関節リウマチ患者支援するにあたり困っていることはありますか？ ○をつけて下さい。

(複数回答 可)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| () 1) 支援する時間がない | () 6) 職場の理解や協力が得られない |
| () 2) 支援する人員の余裕がない | () 7) 指導料が取れない |
| () 3) 支援できるスタッフが少ない | () 8) 多職種間の連携がない |
| () 4) 具体的な支援マニュアルがない | () 9) その他 () |
| () 5) 講演会など勉強する機会がない | () 10) 特になし |

Q7. 関節リウマチ患者支援に対する知識はどのように得ていますか？ ○をつけて下さい。

(複数回答可)

- () 1) 関節リウマチ診療ガイドライン () 7) 自施設の医師やメディカル
 () 2) 市販されている書籍 スタッフ・勉強会
 () 3) 企業等が作成したパンフレット () 8) 文献、二次媒体
 () 4) インターネット情報 () 9) 患者・リウマチ白書からの情報
 () 5) 関連学会・リウマチ財団研修会 () 10) その他 ()
 への参加 () 11) 勉強の機会がない
 () 6) 講演会や研究への参加

Q8. 関節リウマチに対する以下のことについて知っていますか？○をつけて下さい。

項目	説明できる	知っている	知らない
1. 診断に必要な検査項目 (リウマトイド因子・抗 CCP 抗体)			
2. 活動性を示す検査項目 (CRP、血沈、MMP3)			
3. 活動性指標 (DAS28、SDAI、CDAI)			
4. 治療目標 (Treat to Target : T2T)			
5. 副作用の指標 (KL-6、 β D グルカン、肝炎マーカーなど)			
6. 関節リウマチ診療ガイドライン			
7. 若年性特発性関節炎診療ハンドブック			

Q9. 関節リウマチ患者に対するリハビリテーションについて、「患者によく聞かれる事」「患者に実際に支援している事」「自分が支援で困っている事」について○をつけて下さい。

(複数回答可)

項目	聞かれる事	支援している事	困っている事
1. 運動療法・家庭での運動			
2. 日常生活動作・活動・関節保護法			
3. 自助具・福祉用品			
4. スプリント・インソール・靴			
5. 余暇活動への支援			
6. リハビリテーションに関する医療福祉制度			

【高齢期の関節リウマチ患者について】

Q21. 高齢期関節リウマチ患者の支援に際し、注意している内容はどれですか。○をつけて下さい。(複数回答可)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1) フレイル | <input type="checkbox"/> 7) 心筋梗塞など心疾患合併 |
| <input type="checkbox"/> 2) サルコペニア/
ロコモティブシンドローム | <input type="checkbox"/> 8) 骨粗鬆症・圧迫骨折合併 |
| <input type="checkbox"/> 3) ポリファーマシー (多剤服用) | <input type="checkbox"/> 9) ステロイド薬、MTX に関連する
問題 |
| <input type="checkbox"/> 4) 認知症合併 | <input type="checkbox"/> 10) 感染症リスク |
| <input type="checkbox"/> 5) 腎障害合併 | <input type="checkbox"/> 11) その他 () |
| <input type="checkbox"/> 6) 呼吸器疾患合併 | |

Q22. 高齢関節リウマチ患者に関する連携はどのようにされていますか?○をつけて下さい。(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1) 他科他施設で情報提供、情報
交換をしている | <input type="checkbox"/> 5) ケアマネージャーとの連携 |
| <input type="checkbox"/> 2) 担当者会議に参加 | <input type="checkbox"/> 6) 患者家族との連携 |
| <input type="checkbox"/> 3) 地域ケア会議に参加 | <input type="checkbox"/> 7) 家庭訪問 |
| <input type="checkbox"/> 4) 他疾患の主治医との連携 | <input type="checkbox"/> 8) その他 () |
| | <input type="checkbox"/> 9) 特にない |

Q23. 高齢関節リウマチ患者を支援する上で困っていることや知りたいことを自由に記載してください

()

【関節リウマチ患者と悪性腫瘍について】

Q24. がん予防に対して関節リウマチ患者へ説明することはありますか?○をつけて下さい。(複数回答可)

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1) 説明しない | <input type="checkbox"/> 5) かかりつけ医の推奨 |
| <input type="checkbox"/> 2) 禁煙指導 | <input type="checkbox"/> 6) その他 () |
| <input type="checkbox"/> 3) 健康診断の推奨 | |
| <input type="checkbox"/> 4) がん検診の推奨 | |

Q25. 関節リウマチ患者へ以下の事を説明したり、相談を受けたりしますか？○をつけて下さい。(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1) MTX とがん、悪性リンパ腫 | <input type="checkbox"/> 6) がん治療中の関節リウマチ治療 |
| <input type="checkbox"/> 2) 生物学的製剤とがん | <input type="checkbox"/> 7) 抗がん剤と抗リウマチ薬の相互作用 |
| <input type="checkbox"/> 3) JAK 阻害薬とがん | |
| <input type="checkbox"/> 4) 関節リウマチとがん | <input type="checkbox"/> 8) その他 () |
| <input type="checkbox"/> 5) 抗がん剤治療中の関節リウマチ増悪 | |

Q26. 悪性腫瘍合併リウマチ患者を支援する上で困っていることや知りたいことを自由に記載してください

()

質問は以上となります。

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、ご返信を宜しくお願い致します。